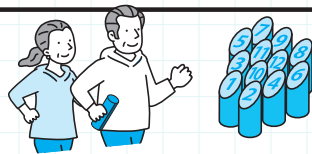


impression

「モルックを楽しもう♪」を開催して



赤十字安全法奉仕団

宮崎 喜代美



6月21日、珠洲市旧上黒丸小中学校体育館にて、初のモルック体験会を開催しました。今回は、仮設住宅「若山第4団地」で生活されている方を対象に、モルックを楽しみながら日頃の運動不足を解消し、心身ともにリフレッシュしていただくと同時に、住民間のコミュニケーションを高めていける機会にしたいという思いで、団員4名が活動に参加しました。

地区の皆さんもとても楽しみにされていた様子で、チームごとにお揃いのTシャツを着用されていました。プレー中も終始応援の声と笑い声が途切れることなく、笑顔あふれる2時間を過ごしました。

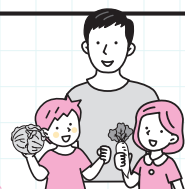
「また皆さん来てくださいね」「次回は優勝するぞ」と、力強く元気な声に『負けられない能登』を実感しました。私た

ち団員も、これからも長く寄り添える活動を続けていけるよう、力を合わせていきたいです。



impression

青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターに参加して



青少年赤十字賛助奉仕団 委員長

平田 和伸



2025年度の青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターは、小中高あわせて9校43名の参加があり、7月25～27日の2泊3日の日程で能登青少年交流の家で実施することができました。「気づき、考え、実行する」を行動目標に、猛暑の中、野外炊飯、キャンプファイヤー、フィールドワーク等、課外活動も予定通りできました。

赤十字の歴史・精神、国際理解親善（マレーシアの文化）、健康安全プログラム（傷の手当等）などしっかりと体験し学ぶことができました。初めはみんな緊張していましたが、来年度も参加したいという子もいて、実りあるトレーニングセンターになりました。



発行日 2025.9.30
赤十字奉仕団石川県支部委員会
石川県金沢市鞍月東2丁目48番地

日赤石川県支部のホームページからも
奉仕団だよりを閲覧することができます。▶



SEKIYUJI HOUSHIDAN DAYORI



赤十字奉仕団 だより



赤十字の基本原則

人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

JRC リーダーシップ・トレーニングセンター



お天気フェア



金沢市地区チャリティバザー



モルック体験会



防災教育事業指導者養成研修

september
2025.9

Vol. 49

pick up

防災教育事業指導者 養成研修



県内7団から24名の奉仕団員が参加し、新たに『赤十字防災セミナー』の指導者となりました。

西校下赤十字奉仕団 委員長

小竹 和美



県全域から様々な所属奉仕団の方が参加され、赤十字防災活動の基本知識の学びをもとに、災害への備えのプレゼンテーションや避難所体験、災害図上訓練などがグループワーク形式で進められました。参加者同士、経験も踏まえた意見交換が活発に行われ、多角度から対応や課題を具体的に考えていきました。それでも、次々と予想を上回る課題が浮き彫りになり、これが実際の場合だったらどう対処していたのだろう、と何度も考えさせられることがありました。と同時に、日頃から準備の必要な防災グッズや、考えておくべきことが少しずつ浮かび上がり、今日のこの研修の意義を実感しました。

自分の住む地域や職場に合わせた防災を学び、周囲と一緒に考えることでより具体化され、コミュニティ形成

の機会にもなり、「自助」「共助」の力の向上へと繋がるこの活動。今日の学びを深めながら、地域に根差した防災活動のお役に立てるよう今後取り組んでいきたいと思っています。



青年赤十字奉仕団

牧 達也



8月2日に石川県支部で開催された「防災教育事業指導者養成研修会」に参加いたしました。本研修会では、日本赤十字社が実施している防災セミナーの指導者として必要となる知識・意識・技術について学びました。避難所体験や災害図上訓練（DIG）など、防災セミナーで行われるプログラムを自ら体験することで、それぞれのポイントや必要な視点を理解することができました。また、各プログラムにおけるつまづきやすい点や、グループワークを進行する際の留意点についても気づきを得ることができ、今後指導者として活動する際に活かしていきたいと考えています。さらに、集団活動の中で自分の弱点を改めて認識することができたため、今後の活動に向けて改善していきたいと思っています。

研修会を通じて、各奉仕団から参加された団員の皆さまと交流できたことも、大きな励みとなりました。今回、このような貴重な機会に参加させていただき、心より感謝申し上げます。



impression

金沢市地区チャリティーバザーを終えて



チャリティーバザー実行委員会 委員長
弥生赤十字奉仕団 委員長

森 博幸



金沢市地区赤十字のつどいは、8月3日にチャリティーバザーという形で実施しました。今年も御厚意でアルプラザ金沢にて行いました。今年度より初めて実行委員長の立場で参加をいたしました。今年度は、Aグループの当番です。当日は、沢山のお客様が来場され、沢山の提供品もお昼過ぎにはほとんど売却することができました。暑い日でしたがお客様の混乱もなく、奉仕団員の体調不良もなかったことで安心しました。アルプラザ金沢様、当日参加の奉仕団員の方々、提供品の収集、値付け作業をされた奉仕団員、すべての方に感謝いたします。

結果は、去年よりすこし少ない収益となりました。私が実行委員長としてやってみて大きく4つの課題があると思いました。①昔と時代が変わり提供品が集まりにくい。②提供品の価格がバラバラである。③衣類やタオルのサイズ、柄がわからない。④全品売り切らないと持ち帰り

になるが、安く売ると収益が減る。この課題は、皆様とよく相談して解決できる事から変更したいと思います。

先輩が永く続けていた行事なので、時代背景にマッチした形に変化させて続けていこうと思います。それには今一度金沢市地区の奉仕団がまとまり、出来る事を出来る分だけやらなければなりません。皆様方の知恵を結集させ前進していきたいと思っています。



impression

お天気フェアに参加して



加賀市赤十字奉仕団

辻 薫



日本赤十字社・・・私たちは講習会や研修会等でお世話いただき、また加賀地区赤十字奉仕団の一員として毎年チャリティーバザーに参加させていただき、私の中では勝手に“身近な存在”となっていました。でも今回のお天気フェアのようなお手伝いは初めてで、少し緊張しながらも参加させていただきました。

部屋に入るといくつかのブースに分かれていて、私はその中でも“外科手術体験コーナー”を担当。腹腔鏡シミュレーターを使用しての手術体験との説明を受けましたが、要するに“飴掴み”で（笑）子供から大人まで大人気のコーナーでした。私も少し体験させていただきましたが、見た目以上に難しく、器用さも求められる外科医の凄さに改めて感動しました。

外はものすごく暑い日でしたが、会場も負けないほどの活気溢れる時間が流れ、何よりも子供たちの笑顔に癒された楽しい一時でした。貴重な体験をありがとうございました。

